

R1.6.11

宇都宮市管工事業青年部会が総会

若い力で業界の発展を誓う

宇都宮市管工事業協同組合青年部会（黒澤佳樹部会長）



黒澤部会長

長は7日、宇都宮東武ホテルグランデで第26回通常総会を開催した。部会員約20人が出席し、18年度事業・決算・監査報告、19年度事業計画・予算を原案通り承認した。管工事業界、会員企業の持続的な発展のために各種事業を進めていくことを誓った。

総会にあたり黒澤部会長は「働き方改革が施行され、高齢化、少子化が進む中、いかに若手社員を確保するかが建設業の課題。給与が高い、休日が取れる、

期待が持てる新3Kの働きやすい職場作りを考えていくのは若い世代の役割。一致団結して今後の運営を進めていく」とあいさつした。

今年度は①会員の能力向上を目的とした研修会の実施②会員の連帯感を高める事業③県内外の同業者・異業種との交流や情報交換④地域社会への貢献の4事業を進めていく。

議事後、今年度青年部を卒業する金敷雅光氏（ヤマカエンジニアリング）を紹介。金敷氏には後日、記念品が贈られる。

総会後の懇親会には親会から和田均理事長、川中子武保専務理事、渡辺道仁宇都宮市議会議員の来賓や取



今年度の事業計画・予算を承認した

引業者も駆け付けた。和田後、川中子専務理事が乾杯し、歓談に移った。